

「大分市子育てに関するアンケート調査」

いただいた回答は、次期『すくすく大分っ子プラン』に反映します。

市民の皆さまには、日頃から市政に対し、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、「大分市子ども条例」及び「子ども・子育て支援法」に基づき、教育、保育や子育て支援の充実を図るため、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5ヵ年を計画期間とする「第2期すくすく大分っ子プラン」を策定し、子どもと子育てに関する各種施策の推進に取り組んでいるところです。

このたび、令和7（2025）年度からの次期計画の策定にあたり、その基礎資料とし、施策の更なる充実を図るため、市民の皆さまの教育、保育や子育て支援に関するご意見などについてアンケート調査を実施いたします。

皆さまのご意見が、今後の大分市の子どもと子育てに関する計画を策定するうえで重要な資料となりますので、本調査の趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

令和6年1月

大分市長 足立 信也

この調査について

- この調査票は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの中から、無作為で約2,700人を選ばせていただき、その保護者の皆様にご協力をお願いしております。
- ご記入された調査票は、以下のいずれかの方法でご回答ください。
 - **1月19日（金）までに**同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、投函してください。
 - パソコンやスマートフォンから web ページにアクセスし、
1月19日（金）までにご回答ください。
- 記入していただいた内容については、回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。
- ご回答いただいた内容（施設やサービスの利用状況・利用希望等）が実際の施設やサービスの利用の可否などに影響することはありません。

URL (<https://questant.jp/q/ooitacity01>)



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

大分市子どもすこやか部福祉事務所 子ども企画課

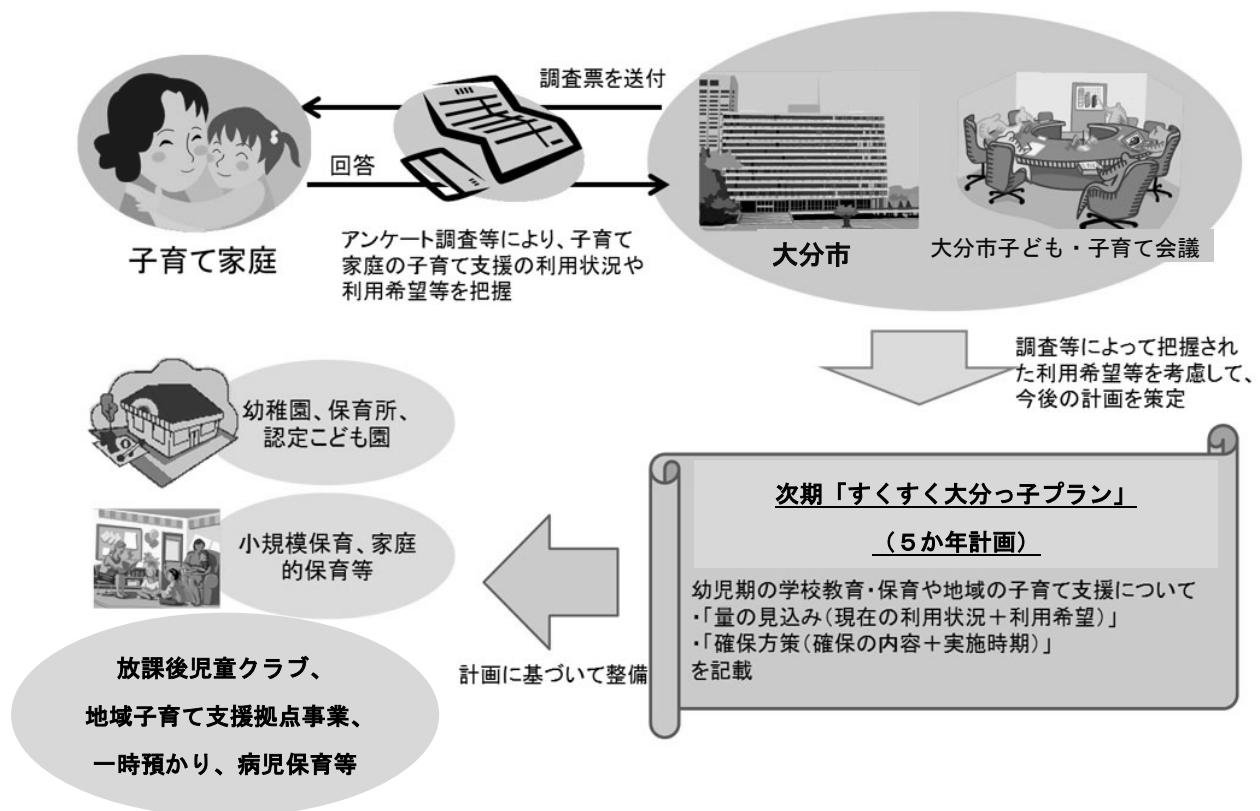
〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話：097-574-6516 FAX：097-536-6268

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方が記入してください。(保護者ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わってご本人の意見を記入してください)
2. 回答方法には、**選択肢**の中から選んで当てはまる番号に○印をつけていただく場合と、**□内に数字**を記入していただく場合があります。
3. 選択肢の中から選んでいただく場合には、**選んでいただく数が設問によって異なります**ので、ご注意ください。また、選択肢で「**その他**」を選ばれた場合は、その後にある()に**具体的な内容**を記入してください。
4. 設問によっては、説明文や矢印に従ってお進みください。
5. 子ども・子育て支援のための施設・サービスの内容・利用料等については、28ページから30ページの「この調査で用いる語句について」をご覧ください。

いただいた回答は大分市の子育て支援の充実に生かされます



お住まいの地区についておたずねします。

問1 お住まいの地区（小学校区）として当てはまる番号1つに○をつけてください。

地区公民館	小学校区						
大分中央	1. 金池	2. 長浜	3. 碩田学園				
大分東部	4. 東大分	5. 日岡	6. 桃園	7. 津留	8. 舞鶴		
大分西部	9. 大道	10. 西の台	11. 春日町	12. 八幡	13. 神崎		
大分南部	14. 滝尾	15. 下郡	16. 森岡	17. 敷戸	18. 鴛野	19. 寒田	
南大分	20. 南大分	21. 城南	22. 荏隈	23. 豊府			
明治明野	24. 明治	25. 明治北	26. 明野西	27. 明野東	28. 明野北		
鶴崎	29. 鶴崎	30. 別保	31. 三佐	32. 高田	33. 川添	34. 松岡	
大南	35. 戸次	36. 上戸次	37. 吉野	38. 竹中	39. 判田		
植田	40. 植田	41. 東植田	42. 賀来	43. 宗方	44. 横瀬	45. 横瀬西	46. 田尻
坂ノ市	47. 坂ノ市	48. 丹生	49. 小佐井				
大在	50. 大在	51. 大在西					
佐賀関	52. 佐賀関	53. こうざき					
野津原	54. 野津原						

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問2 宛名のお子さんの生年（西暦）月を口内に数字で記入してください。（数字は一枠に一字。）

西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字で記入してください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年（西暦）月を記入してください。

宛名のお子さんを含めたきょうだいの人数	<input type="text"/>	人							
末子の生年月	西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ

問4 この調査票に回答していただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた続柄で答えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ <input type="text"/> ）
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票に回答していただいている方の配偶関係について答えてください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（ <input type="text"/> ）	

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる・ある
2. いない・ない

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方におたずねします。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. こどもルームなどの公的な子育て支援施設 |
| 5. 民間団体が運営する子育て支援施設 | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 幼稚園教諭・保育士 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 相談支援専門員 | 10. 児童発達支援 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 13. その他（【例】ベビーシッター | ） |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ひとり親家庭の場合は、ご自身のことについてのみ答えてください。

①母親	②父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

1日当たりの就労時間は、30分以上は1時間として答えてください。例えば、8時間20分の場合は08時間、8時間40分の場合は09時間と記入してください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

①母親	②父親
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

家を出る時間と帰宅時間は、30分以降は繰り下げて答えてください。例えば、8時20分の場合は08時、8時40分の場合は09時と記入してください。時間は、例えば午後6時の場合は18時のように、必ず**24時間制**で答えてください。

①母親	②父親
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

P2の問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「5」(現在は就労していない)「6」(就労したことがない)に○をつけた方におたずねします。

問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください(数字は一桁に一字)。

①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい


問9-4で「3」(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方におたずねします。

問9-4-1 希望する就労形態のいずれかに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください(数字は一桁に一字)。

①母親	②父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

「男性の子育てへの参加日本一」をめざす
シンボルマーク



大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。
 その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。

問10-3 現在、利用されている教育・保育サービスの実施場所についておたずねします。
「1」「2」のいずれかに○をつけ、() 内に場所を記入してください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 居住している市町村内 (地区名) | ↑ 1ページの問1の番号を記入してください |
| 2. 他の市町村 (市町村名) | ↑ 市町村名を記入してください |

問10-4 平日日中に定期的に教育・保育サービスを利用されている理由についておたずねします。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他 () |

問10-5 この1年間（おおよそ令和4年11月～令和5年10月）に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育サービスが利用できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。

あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号（ア～ケ）すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に**数字**で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

	この1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	□ □ 日
	イ. 母親が休んだ	□ □ 日
	「ア」「イ」と回答した方は、次ページの間10-5-1に進んでください。	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
	オ. 病児・病後児保育を利用した	□ □ 日
	カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	ケ. その他 ()	□ □ 日
「ウ」から「ケ」と回答した方は、P8の間10-5-5に進んでください。		
2. なかった	/	

問10-5で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方におたずねします。

問10-5-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、病児・病後児のためのサービス等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

問10-5-1で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問10-5-2 病児・病後児保育で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園、保育所、認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育するサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問10-5-1で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問10-5-3 利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 予約がいっぱいで利用ができなかった
2. 立地がよくない
3. 利用可能時間がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない
6. 病児保育事業を知らなかった
7. その他（ ）

問10-5-1で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におたずねします。

▶ 問10-5-4 その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安
2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

P 5 の問 1 0 で「2. 日中の定期的な教育・保育サービスを利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問 1 0 - 7 利用していない理由は何ですか。

理由として当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。「8」を選択した方は、□内に**数字**を記入してください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育サービスに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

すべての方におたずねします。

問 1 1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスを答えてください。(内容はP 5 参照)
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所(園) | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な認可保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内保育施設 | 8. 認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 | 10. ファミリー・サポート・センター |
| 11. その他 (<input type="text"/>) | 12. 利用するつもりはない(必要ない) |

問 1 1 - 1 教育・保育サービスを利用したい場所についておたずねします。

「1」「2」の**いずれか**に○をつけ、() 内に場所を記入してください。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 居住している市町村内 (地区名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 1ページの問1の番号を記入してください |
| 2. 他の市町村 (市町村名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 市町村名を記入してください |

問 1 1 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「11」のいずれかにも○をつけた方におたずねします。

問 1 1 - 2 特に幼稚園(預かり保育を含む)の利用を強く希望しますか。

「1」「2」の**いずれか**に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

「こども誰でも通園制度(仮称)」が実施された場合の利用意向についておたずねします。

政府は、現在、こども誰でも通園制度（仮称）の創設に向けて検討を進めています。おおむね次の内容とされています。

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、0歳6か月～2歳の未就園児を対象にし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で利用できる新たな通園給付

※「月一定時間」は、おおむね「月10時間」が想定されています。これは、1日中利用する場合は月1回、午前2時間利用する場合は毎週利用というイメージになります。

※「未就園児」とは、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等に在園していない児童を指します。

※こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方に関する検討会（第2回）(R5.10.16)「資料1：こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方について」及び第1回 子ども・子育て支援等に関する企画委員会（R5.10.31）資料1「こども誰でも通園制度（仮称）の創設について」からの内容です。

※2023年10月時点での内容であり、変更される可能性があります。また、制度の詳細が未定であることから、実施園、実施時期も決定しているわけではないためご注意ください。

※本制度の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。

宛名のお子さんが0歳6ヶ月～2歳で、現在、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等を利用していない方におたずねします。

問12 こども誰でも通園制度が実施された場合、利用しようとする方法について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法）
2. 自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、利用の都度予約して利用する方法）
3. 利用しない

問12で「3. 利用しない」に○をつけた方におたずねします。

問12-1 利用しないを選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 制度の内容（実施園等）が未確定
2. 一時預かりを利用
3. 利用料がかかる
4. 必要性を感じていない
5. その他
（自由記載）

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についておたずねします。

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」「こどもルーム」等と呼ばれています。

問13 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。
次の中から、利用されているもの**すべて**に○をつけてください。
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に**数字**で記入してください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業
1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. その他本市町で実施している類似の事業（具体名： <input type="text"/> ）
1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない

問13で「1」「2」に○をつけた方におたずねします。

問13-1 地域子育て支援拠点事業について、利用回数を増やしたいですか。
当てはまる番号**1つ**に○をつけて、おおよその回数（頻度）を口内に**数字**で記入してください（数字は一桁に一字）。

1. 利用回数を増やしたい
1週当たり さらに <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり さらに <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. 利用回数を増やしたいとは思わない（現状のままでよい）

問13で「3. 利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問13-2 今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。
「1」「2」の**いずれか**に○をつけて、「1」を選んだ方は、おおよその利用回数（頻度）を口内に**数字**で記入してください（数字は一桁に一字）。
なお、本サービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 今は利用していないが、今後利用したい
1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. 今後も、利用したいとは思わない

問14 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、利用したことがある人はその感想（C）、現在の利用の有無にかかわらず、今後利用したいと思うもの（D）をお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用しやすい (満足している)	D 今後利用したい
①母親父親になるための母親学級、両親学級など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
②保健所、各保健センターの訪問・相談サービス	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
③各地域の公民館での家庭教育講座など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
④保育所や幼稚園、認定こども園の園庭等の開放	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑤地域子育て支援拠点(地域子育て支援室・こどもルーム)	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑥児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑦ファミリー・サポート・センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑧子ども家庭支援センター(中央・東部・西部)	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑨養育支援訪問事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑩子育て情報誌「子育て応援ガイド」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑪病児保育事業(子どもの病気時の保育)	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑫子育て支援サイトnaana	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑬大分市生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑭大分市小児夜間急患センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」
教育・保育サービスの利用希望についておたずねします。**

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外の保育施設などのサービスを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
---	-----	-------------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
---	-----	-------------------------------------

問15の(1)もしくは(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問15-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

「幼稚園」を利用されている方におたずねします。

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
--	-----	-------------------------------------

問16で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問16-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問19 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に**数字**でご記入ください。数字は一律に一字。）。なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ア. 冠婚葬祭		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 保護者や家族の病気		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. 利用する必要はない		/		

すべての方に、育児休業についておたずねします。

問20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号を[]内に記入してください。

①母親	②父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問20で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方におたずねします。

問20-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問20-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におたずねします。

問20-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの認可保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。いずれか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問20-3 育児休暇の取得開始はお子さんが何歳何か月のときでしたか
□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

①母親	②父親
□ 歳 □□ ヶ月	□ 歳 □□ ヶ月

問20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。
また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

	①母親	②父親
実際	□ 歳 □□ ヶ月	□ 歳 □□ ヶ月
希望	□ 歳 □□ ヶ月	□ 歳 □□ ヶ月

問20-4で実際の復帰と希望が異なる方におたずねします。

問20-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

P18の問20-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におたずねします。

問20-6 宛名のお子さんが1歳になったときに希望通り利用できる保育サービス等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。いずれかに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についておたずねします。**

宛名のお子さんが5歳未満の方は、21ページの間24に進んでください。

問2-1 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、低学年時・高学年時それぞれ希望する週当たり日数を**数字**で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に**数字**で記入してください。時間は必ず、例えば18時のように**24時間制**で記入してください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。原則、利用料はかかりません。

放課後、過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ [学童保育]	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は、「4」に○をつけてください。

問21で「4. 放課後児童クラブ」を利用したいと回答した方におたずねします。

問22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯		時から		時まで
---	---	----------	--	-----	--	-----

(2) 日曜・祝日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯		時から		時まで
---	---	----------	--	-----	--	-----

問23 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください(数字は一枠に一字)。

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯		時から		時まで
---	---	----------	--	-----	--	-----

子育て満足度(子育てのしやすさ)についておたずねします。

問24 子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられていると感じますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問25 希望した時期や時間に教育・保育サービス(P5参照)が利用できますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. できる	2. できない
--------	---------

問26 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問27 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をおたずねします。父親・母親別々に教えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

ひとり親の方は、記入しなくて結構です。次の問28へ進んでください。

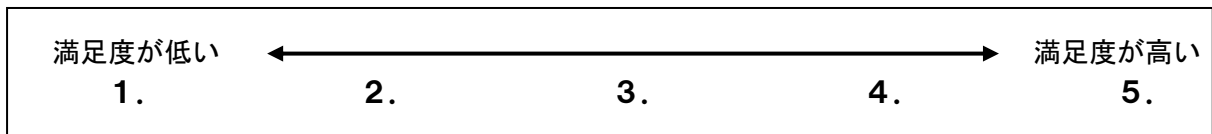
【母親】

理想	現実
<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

【父親】

理想	現実
<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も行う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も行う 5. もっぱら父親が行う

問28 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問37は就労している方（父親・母親）におたずねします。

問37 仕事と家庭生活の両立ができていますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①母親	②父親
1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない	1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない

すべての方におたずねします。

問38 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の保健サービス（妊婦健診・相談体制など）は充実しており満足感が得られましたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分得られた	2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった	4. まったく得られなかった

問39 妊娠・出産に関する情報を十分に得ることができましたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 十分得られた	2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった	4. まったく得られなかった

問40 宛名のお子さんの乳幼児健診を受け、お子さんの成長を感じたり、育児の心配や困りが軽減しましたか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問41 読み聞かせを毎日又は時々行っていますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 毎日している	2. 時々している	3. していない
-----------	-----------	----------

問42 心肺蘇生法を知っていますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問43 近年、子どもの虐待やヤングケアラーの問題などが見受けられますが、こうした子どもの人権問題について関心がありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

1. 関心がある	2. 関心がない
----------	----------

問4 4 幼稚園、保育所、認定こども園等を選択する際に立地場所として最も望ましいと考える場所について当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 自宅の近く | 2. 職場の近く |
| 3. 祖父母宅の近く | 4. 通勤経路上 |
| 5. 小学校の近く | 6. 立地場所にこだわらない |
| 7. その他 () | |

問4 5 あなたがもちたいと思う理想の子どもの数は何人ですか。□内に数字を記入してください。

<input type="text"/> 人

子どもの数が理想よりも少ない方にお聞きします。

問4 5—1 理想の子どもの数をもてない要因は何ですか。
当てはまる番号があれば3つまで○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかるから |
| 2. 仕事と子育ての両立が困難だから |
| 3. 子育てに自信が持てないから |
| 4. 妊娠・出産のときの身体的・精神的な負担が大きいから |
| 5. 高齢出産に不安があるから |
| 6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 7. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから |
| 8. 親の介護等が忙しいから |
| 9. その他 () |

<この調査で用いる語句について>

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもありますので、回答する際には、利用料もご参考ください。

種類	内容	利用料
児童発達支援事業所	就学前の児童に対して、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与、集団生活への適応訓練などを行うことを目的として設置された児童福祉法に基づく障害児通所支援施設です。	利用料は無料です。 ※各事業所でおやつ代や材料費等を別途徴収する場合があります。
相談支援専門員	障害児通所事業等を利用する際に障害児又はその保護者にサービスの利用に関する意向等を確認し、障害児支援利用計画を作成します。	利用料は無料です。
幼稚園	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的として設置された学校教育法に基づく教育施設です。	(市立) 0円 ※応能負担 (私立) 各施設により異なります。
預かり保育	保護者の要請により、教育課程に係る教育時間の終了後等に希望するものを対象に、幼稚園が行う教育活動です。土曜日や夏休み等の長期休業日にも、預かり保育を実施している園があります。	各施設により異なります。
保育所	保護者が仕事や病気などの理由により子どもの保育ができない場合に、子どもを預かって保育することを目的として設置された児童福祉法に基づく児童福祉施設です。	月額 0～59,800円 ※応能負担
認定こども園	就学前の教育・保育を一体的に実施する施設です。また、すべての子育て家庭を対象に、子育てに関する相談窓口や親子の集いの場を提供しています。	月額 0～59,800円 ※応能負担
家庭的保育	仕事や病気などにより、家庭での保育が困難な保護者に代わり、保育士等の資格を持った家庭的保育者(保育ママ)の自宅で児童を保育するサービスです。	月額 0～59,800円 ※応能負担
事業所内保育施設	主に従業員の乳幼児のほか、地域の保育を必要とする乳幼児も含めて保育を提供する市町村の認可を受けて実施するサービスです。	月額 0～59,800円 ※応能負担
認可外の保育施設	児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことで、施設と保護者の私的契約により子どもを預かる施設です。	各施設により異なります。
ファミリー・サポート・センター	育児の手助けができる人(援助会員)と、育児の手助けが必要な人(依頼会員)を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて育児の手助けができる援助会員を紹介するものです。	(平日 7～19時) 1時間 600円 (その他) 1時間 700円
病児保育	病気の子どもや病気が回復しつつある子どもを医療機関に併設した専用施設で一時的に保育するものです。 市内6ヶ所 ・キッズケアルーム(大分こども病院) ・病児保育センターひまわり(大分岡病院) ・こどもデイケアルーム(西の台医院) ・病児保育センターつくしんぼ(へつぎ病院) ・病児保育 ままのて(谷村胃腸科小児科医院) ・スマイルケアルーム(かわのこどもクリニック)	日額 2,000円

地域子育て支援拠点事業	地域子育て支援室	育児相談や子育ての情報提供、子育てサークルへの支援などを行っています。 市内1ヶ所 J:COM ホルトホール大分 2階	利用料は無料です。
	こどもルーム	子育て中の親とその子どもが気軽に集い、交流を図るための施設で、行政センター等に設置しています。 市内11ヶ所 中央、府内、大分南部、明治明野、原新町、鶴崎、大南、植田、大在、坂ノ市、佐賀関	
子育てサロン	概ね小学校区を活動範囲として、子育て中の親子が気軽に集う、ふれあいの場として開設しています。お住まいの地域住民が自主的に活動をしていることが特徴です。	各施設により異なります。	
児童館	健全な遊びを通して児童の集団的及び個別的指導を行い、健康の増進と情操を豊かにし、子ども会、母親クラブなどの地域組織活動の育成、助長を図るなど、児童の健全育成を目的とした児童厚生施設です。	利用料は無料です。	
養育支援訪問事業	養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師・助産師・保育士等がその居宅を訪問し、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保することを目的とするサービスです。		
子育て情報誌「子育て応援ガイド」	妊娠・出産・乳幼児期・学童期など時期や年齢ごとに、各種子育て支援事業や公共施設等の、子育てに関する情報を掲載しています。		
大分市子育て支援サイト naana	「もっと知りたい」「もっと相談したい」「もっとつながりたい」という子育て世代のニーズにお応えし、子育てに役立つ行政情報と民間情報をあわせて発信する総合サイトです。 https://www.naana-oita.jp/		
大分市生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」	市内の生涯学習に関する情報を手軽に収集できるポータルサイトです。 https://www.manabi-oita.jp/		
一時預かり（認可保育施設）	保育施設等に入所していない子どもで、保護者が病気、冠婚葬祭などの理由で、子どもを保育できない場合に一時的に預かり、保育するサービスです。 市内22ヶ所 桜町こども園、かないけ認定こども園、桜ヶ丘保育所、住吉保育所、ゆりかごこども園、宗方こども園、もみの木保育園、緑が丘こども園、のつはる認定こども園、滝尾保育園、キッドワールドセカンドこども園、めぐみ保育園、しらとり子ども園、旦の原保育園、みのりこども園、大在こども園、大在愛育こども園、よいこの森こども園（本園）、みんなの森こども園、坂ノ市こども園、どうわこども園、さかのせき認定こども園	各施設により異なります。	

子育て短期支援事業	<p>保護者の病気・事故・冠婚葬祭・出張・夜勤などで、夜間・休日や数日にわたり一時的に子どもを養育することができない場合に、児童養護施設等で預かります。</p> <p>短期入所生活援助事業（ショートステイ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊を伴う利用 <p>夜間養護等事業（トワイライトステイ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平日の夜間・休日預かり 	<p>ショートステイ （2歳未満）一泊 5,350円 （2歳以上）一泊 2,750円</p> <p>トワイライトステイ （平日夜間）日額 750円 （休日）日額 1,350円</p> <p>※減免あり</p>
放課後児童クラブ （児童育成クラブ）	<p>市内の小学校に通う児童で、保護者が就労等やむを得ない事情により昼間家庭にいない児童を対象として、放課後等に適切な遊びと生活の場を提供し、放課後における児童の健全育成を図ります。</p>	<p>月額 4,500円</p> <p>※延長預かり 30分 50円 おやつ代等、別途クラブ毎に必要</p>
放課後等デイサービス事業所	<p>在学中の児童に対して、放課後又は学校の休業日に、施設に通わせ生活能力向上のための訓練や社会との交流促進などを行うことを目的として設置された児童福祉法に基づく障害児通所支援施設です。</p>	<p>1割負担</p> <p>※所得に応じて負担上限月額が設定されています。</p> <p>※各事業所でおやつ代や材料費等を別途徴収する場合があります。</p>